

令和6年度 新飯田地区コミュニティ懇談会

◆開催日時：令和6年9月8日（日） 15:00~16:40

◆開催会場：新飯田地域生活センター 2F 集会室



〈質疑概要〉

空き家対策問題について

発言： 空き家を壊すには高額のコストがかかるうえ、更地になると税金が高くなると聞かすが、管理についてどのような指導をしているのか教えてほしい。

回答： 家屋が建っている土地の固定資産税は、特例措置によって評価額が下がり税負担が軽減されています。空き家の管理は所有者になりますので、管理不全な空き家の情報をいただいた後、所有者に適切な管理を行うよう助言・指導しています。

発言： 危険な空き家については行政代執行があるが、実績はあるのか教えてほしい。

回答： 新潟市ではこれまで行政代執行の実績はありませんが、今後東区と中央区において略式代執行が予定されています。

耕作放棄地について

発言： 耕作放棄地の害虫被害なども報告されているが、行政はどのような指導をしているのか教えてほしい。

回答： 適正に管理されていない農地については、農業委員会の地区担当委員がパトロールを行い直接指導しているほか、文書指導を行っています。

また、南区の樹園地や果樹農家が減少しているため、令和2年に南区果樹担い手協議会を立ち上げ、里親での体験研修や就農相談会において、果樹の魅力を伝え新たな担い手確保に努めています。

農地転用について

発言： 昨年の懇談会でもテーマにあげたが、市街化調整区域の見直しを考えてほしい。

回答： 平成23年に市街化調整区域の開発許可制度を補完するルールとして、建物が概ね50戸以上つながっている既存集落内では、出身地や居住、所有の期間を問うことなく誰でも戸建て住宅や店舗兼用住宅などが建てられることができるよう条例を制定しました。

現在、既存集落区域の人口増減や開発状況などの分析調査を都市計画課が行っており、その結果によっては何か動きがあるかもしれません。

雨水貯留タンクについて

発言： 防災アクション2024のなかで、各地域生活センターに雨水貯留タンクを設置するとあるが既

に設置してあるのか教えてほしい。

回答： 新飯田地域生活センターを含め10月から順次工事に着手する予定です。

中ノ口川の管理について

発言： 中ノ口川を国の直轄管理になるよう要望していくということだったがどうなっているのか教えてほしい。

回答： 国からは直轄管理としては受けられない。信濃川と連携した河川整備を進めていきたいという説明がありました。

令和6年度南区施策等について

発言： 全国的な問題でもあるが、少子化や人口流出対策などを行ってほしい。

回答： 地域のご意見やアイデアをいただきながら取り組んでいきたいと考えています。

震災について

発言： 元旦の地震で茨曾根でも石垣が崩れた家があると聞いた。新飯田でも何かしらのマップがあったら教えてほしい。

回答： 国や県が活断層マップや液状化マップをホームページに出していますので、新飯田だけでなく南区全体をご確認ください。

路線バスの時刻表について

発言： 新飯田新町出発のバスに乗って燕三条駅に行くが、7時台と9時台のバスは新幹線に間に合わない。乗り継ぎを考えて時刻を見直してほしい。

回答： ご意見は運行业者に伝えさせていただきます。

新飯田の未来について

発言： 区長に就任して6か月経過されたが、新飯田に未来や伸び代などはあるのか教えてほしい。

回答： 新飯田まつりで多くの若者が参加して盛り上がっているのを見て、ポテンシャルがあると感じました。地域の課題解決に対しては、区長として区民に寄り添って取り組んでいきたいと考えています。

団地造成について

発言： 工業団地の造成はハードルが高いのかどうか教えてほしい。

回答： 工業団地については全区で計画的に進めており、西区小新エリアが埋まり次第、次の造成計画に取り組むことになります。大規模な開発は民間から公募して市街化区域に編入させていくということになりますので、少しハードルは高いと思われます。

発言： 新飯田は三条や燕、加茂、白根の真ん中にあたるので、住宅団地を造成してほしい。

回答： 線引き見直しのタイミングで民間業者と地権者が一体で開発していくものと考えています。

懇談会での回答について

発言： 懇談会での質問に対する回答がない。広報などのほか本人には口頭で回答してほしい。

回答： 懇談会の概要についてはホームページに掲載しています。この場で回答できないものについては個別に回答させていただきたいと思います。